

すき くわ  
**畑と畝**

2019年度 第一号

発行 東近江農業農村振興事務所農産普及課  
発行責任者 井上 忠雄

- 農業推進係、東部普及指導第一係、同第二係  
〒527-8511 東近江市八日市緑町7-23  
TEL 0748(22)7727・7728 FAX 0748(22)1234
- 西部普及指導係  
〒521-1301 近江八幡市安土町大中516  
TEL 0748(46)6504 FAX 0748(46)7411
- 東近江農産普及課 Facebookページ「ふきゅーとる東近江」(<https://www.facebook.com/fecutre>)  
東近江管内の農村風景や台風情報・緊急を要する情報等をタイムリーに掲載しています

ふきゅーとる



E-mail ga31@pref.shiga.lg.jp

- もくじ 1～2ページ 台風被害対策／秋冬野菜の推進  
3ページ 環境保全型農業直接支払交付金について  
4ページ 新規認定指導農業士の方々／普及指導活動体制



昨年の台風で水がついた畑



昨年の台風で倒伏した日野菜

## 露地野菜・ビニールハウス・果樹の台風対策は、万全ですか？

昨年は、勢力の強い台風21号・24号が東近江地域に接近し大きな被害を受けました。

台風シーズンは、秋冬野菜の栽培時期や果樹の収穫期と重なります。今回は、台風対策について紹介します。

### 台風がくる前の対策

- ①作物の作付・ビニールハウス等の建設は、台風の被害を受けにくい場所を選びます。強い風が当たることがないことや浸水する可能性がないこと（河川敷き等）を確認します。
- ②作物が被害を受けないようにしましょう。具体的な対策は以下のとおりです。
  - たかうね 高畝** 雨で野菜等が長く水に浸ると、根が腐って枯れたり、病気が発生したりします。水はけの悪い場所では、畝を高く立て、野菜等が水に浸からないようにしましょう。
  - ほうふう 防風ネット** 風上側に張るか、畑のまわりを囲って風よけをします。防風ネットは風の抵抗をうけるので支柱はしっかりしたものをできるだけ深く埋めます。
  - 土寄せ** ブロッコリーなどの野菜は、強風で曲がったり、折れたりしてその後の生育に大きく影響します。台風が来る前に、株元に土をしっかり寄せておきましょう。
  - 排水対策** 排水溝の泥やごみを取り除いておき、畑の周囲や畝間の排水をよくします。

**べたがけ** 草丈の低い野菜は、不織布や防虫ネットなどのべた掛け資材をプラ杭やUピンでうねに固定します。

**支柱で固定** 草丈の高い野菜（トウモロコシなど）は、太い支柱を立てて、倒れないように紐でしっかり固定します。または、数株をまとめて縛ると倒れにくくなります。

**支柱等の補強** 使用している支柱やビニールハウスの骨は、結束し縛り直したり、斜めに支柱を渡して筋交いを入れたり、支柱を追加するなどして強度を増します。紐を張って土にプラ杭などを打ち込んで縛るなどの補強方法もあります。



**早めの収穫** ナスやトマト、キュウリなどの野菜や果樹は、台風の強風で実が傷つきます。台風の前に可能な限り収穫します。

**ビニール外し** 雨除けやビニールハウスは風の影響を受けやすく、しっかりと地面に固定していないと、支柱ごと抜けて横倒しになります。支柱に筋交いを入れ、紐を張るなどして補強するのはもちろんのこと、ビニールを外しておきます。

## 台風が通過してからの対策

**排水** 速やかに畑の排水をし、水に浸かっている時間を短くします。

**中耕** 土の表面が固まっている場合は、通気性をよくするため軽く中耕します。

**土入れ** 土の流亡により根やイモ等が露出している場合は、土を入れます。

逆に土砂が流入し、株元が埋まった場合には、株元の土砂を除去し、通気性を良くするため中耕します。



**洗浄** 茎葉に付着した泥などは、速やかに水などで洗い流します。

**農薬散布** いったん、畝上まで冠水すると病原菌が広がり、傷口から感染が多くなるので、農薬安全使用基準に従って殺菌剤を散布します。また、病害による被害の拡大を抑えるため、被害株や被害葉も除去します。

**遮光** しおれている場合は、寒冷紗かんれいしゃや「べたがけ資材」等で遮光して蒸散を抑えます。

**追肥** 降水量が多い場合、肥料の流亡も大きいので、速効性の肥料を追肥します。また、薄い液肥の葉面散布が効果的です。

**株起こし** 株が倒れても、しばらくは自力で起き上がることを待ちます。自力で起き上がれないと判断した場合は、土がある程度乾いた後、元に戻し、株元に土寄せをして株をまっすぐにします。

**植え替え・播き直し** 被害が大きく回復の見込みがない場合は、別の作物などを選定して種子や苗を手配して、速やかに「植え替え」「播き直し」をしましょう。

### 秋冬野菜の推進

水田の収益アップに向けて露地野菜の作付にチャレンジしませんか。加工用キャベツやタマネギは、契約栽培で、価格が固定されています。

また、植付けは機械でできることから取り組みやすい品目です。

## 環境保全型農業直接支払交付金

「環境こだわり農産物」の栽培に加えて、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループ等に対して支援を行うものです。

支援対象となる取組には、全国共通取組と地域特認取組があります。国からの予算配分にあたっては、全国共通取組が地域特認取組より優先されます。ここでは、**全作物が対象になる全国共通取組**（①～③）をご紹介します。



### ①カバークロップの作付

環境こだわり農産物の生産の前にレンゲやヘアリーベッチなど緑肥等を作付ける取組です。

標準播種量以上を適期に播種し、適正な栽培管理を行った上で全量鋤き込むことが要件になっています。基肥なしの水稲栽培が可能となり、東近江管内では約 30ha（H30 実績）で取り組まれています。



鋤き込み前のヘアリーベッチ

### ②有機農業の取組

化学肥料・農薬を使用しないこと（使用可能な資材についての特例あり）、遺伝子組み換え技術を利用しないこと、が要件です。東近江管内では、約 100ha（H30 実績）の取り組みがありますが、「雑草対策」が課題です。県では「水稲オーガニック栽培の手引き」を作成し、機械除草を中心に、複数回代かきや機械除草、米ぬか散布など、ポイントとなる技術を紹介しています。



乗用型水田除草機

水稲オーガニック栽培の手引き

### ③堆肥の投入



散布しやすいペレット化された牛ふん堆肥（新商品）

水稲はおおむね 1 トン / 10a 以上、水稲以外はおおむね 1.5 t / 10a 以上の堆肥を投入する取組です。環境こだわり農産物の生産前後いずれかに堆肥を施用します。東近江管内では、約 370ha（H30 実績）の取り組みがあります。堆肥の入手は、県ホームページ「家畜ふん堆肥 情報コーナー」にも情報が掲載されていますので、参考にしてください。

支援対象者や支援要件等については農産普及課  
もしくは各市町農政主務課へお尋ねください

## 2019年度に認定された指導農業士の方々

滋賀県では、新たな担い手の育成確保に向けて、優れた農業経営や魅力ある農村生活を行い、指導的役割を果たしている農業者を「滋賀県指導農業士」に認定しています。今年度新たに認定された2名の方を紹介します。



**川口 正 (かわぐち ただし) さん**

経営類型：「花き」

特徴：室内の温度、湿度、明るさ等を自動的に調整する環境統合型施設を導入し、年間を通じ品質の高い胡蝶蘭栽培に努めています。



**渡辺 吉大 (わたなべ よしひろ) さん**

経営類型：「水稻＋野菜」

特徴：大中地域を中心に水稻の規模拡大を行いながら、加工業務契約の露地野菜と施設野菜に取組み、経営安定を図っています。

## 2019年度 普及指導活動体制

普及指導を担当する「東近江農業普及指導センター」のメンバーと、活動体制を紹介します。東部（東近江市八日市緑町）18名、西部（近江八幡市安土町大中）8名、計26名です。どうぞよろしくお願いいたします。

★参事：森 真里 ★課長補佐：森 修一、中井 ★副参事：土井

専門	●：主担当、○：副担当
作物	●富家、○北川、森真里、土井、尾賀、廣瀬、中井、楠田、三宅
野菜	●井上、○田中寿、松井、小林、坂尾、野口、花田
花き	●村木、○前田、森修一、溝口
果樹	●北野、○青木
畜産	●松山、○尾賀、富家
茶	●今村、○尾賀
獣害対策	●村木、○北野、田中和喜、廣瀬、元廣、花田
農産物活用 六次産業化	●岡田、○田中寿、小林、北川、楠田、青木、三宅
経営	●北川、○今村、岡田、前田、田中寿、溝口
・個別経営体	●田中寿、○北川、中井、松山、花田
・集落営農法人	●今村、○北川、松井、溝口、前田、青木
・新規就農者	●溝口、○岡田、北野、井上、野口
学校連携 青年農業者	●坂尾、○北野、田中和喜、前田、元廣、青木
就農相談	●溝口、○森真里、今村、森修一、北野、中井、野口
情報	●松井、○前田、小林、田中和喜、廣瀬、元廣、野口、花田、青木、三宅



東部



西部